

世代・国籍を超えて理解しあえる未来

かんましの湯

前橋・佐波・伊勢崎



【効能】

国籍や世代に関わりなく、多様な価値観を持つ人たちが、地域の自然、環境、文化に触れることで共感の輪が広がっていきます。

【特徴】

源泉掛け流し、高温のため、掻き回さないと入れません。一緒に入ると心地よく、話も弾み、湯あたりしません。

【入浴方法】

よくかき回さないと入れないほど熱いので、よくかきまぜてお入りください。ゆっくり寛げます。

【対象】

住民、移住者、帰省者、親子、外国籍の方など、どなたでもウエルカムです。

【成分】

このお湯の成分となる「未来の種」の一覧です。タイトルの下の括弧に、提案自治体名と関連テーマを記載しています。

『まちの mirai がっこう』（県／若者）

小学生・中学生を対象に、小・中学校の体育館で、地域を知り、地域の未来を語る合宿を行う。運営は高校生や大学生が行い、地域の大人がサポートをする。グループで町に出て、食事や買い物をし、気づきをマップに落とし込む。地元食材で料理をするなどの活動をした後、地域の人も一緒に気づきを共有し、まちの未来を語る。

『学校で親子参加交流会』（玉村町／外国籍の住民）

参観日の学校で、子どもたちと親が参加できるデイベイトや防災訓練の交流会を開催する。それぞれの出身国を紹介しあったり、授業を行ったり伝統的な料理を振る舞いあったりなど、外国籍住民と地域住民の親子が顔を合わせられる機会を持つ。

『赤城山から身近にSDGsを学ぶ』（前橋市／SDGs）

学校の課題活動に合わせて、赤城山を美しく残すために身近なアクションを共有し、行動の輪を広げる機会を作る。子供向けに17のゴールにもつくウォークラリーを作ったり、清掃や保全活動を行う。

『心を込めてお手紙を書こう』（玉村町／外国籍の住民）

小学校に通う子供たちが、絵手紙をクラスメイトに送り合い、家族と一緒に手紙の内容を共有し、クラスメイトの親が、手紙の送り主に返事を書く。